



# 市政を斬る!! 一般質問

一般質問の原稿は、各発言議員が作成しています。

12月定例会の一般質問は、13日、14日の両日行われ、9名の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。



三木 尚  
議員

**問①** 現下の就職大不況の中、若者が地元に着定できる状況は企業誘致にオール小浜体制で取り組むほか無い。若狭出身の企業人脈をリストアップして協力してもらう体制企業誘致戦略室を立ち上げてはどうか。

**答** 先月、日本ユニシスの当市進出が正式に決定した。今後もあらゆる人脈を使い誘致に努めたい。

**問②** 小浜市水道ビジョンを見直す考えはないか。河内川ダムの完成に合わせて本市でも平成25年から浄水場と送水管の工事が始まる。58億円もの巨費を投じ市民に2.5倍

もの使用料値上げを負担させてまで遂行しなければならないのか。

**答** 本市の水道の水源は、すべて地下水に頼っている。枯渇する心配があり安定水源の確保のため、河内川ダム事業に参画している。

**問③** 今月1日に発足した関西広域連合に参加するよう知事に進言すべきではないか。嶺北地方はともかく、若狭は京都・滋賀県の真上にありどこから見ても関西エリアに属する。嶺南の首長と連携して参加してはどうか。

**答** 福井県が静観しているので様子を見たい。



下中 雅之  
議員

**問①** ふれあいサロン運営の充実のため、今後どのような支援を考えているのか。

**答** サロンリーダーの育成が必要であり、若狭福祉会・小浜市社会福祉協議会と連携しながら取り組んでいきたい。

**問②** 本市の子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種への取り組みについての考えを伺う。

**答** 国における制度の創設を受け、会議で示された事業内容を十分に検討し、事業の実施に向け積極的に対応していきたいと考える。

**問③** 少子化対策推進室をグループへ変更した理由は。

**答** 組織の効率的かつ弾力的な運営と課内の連携強化のため、すべての室をグループに移行した。

**問④** 本市の人口推移をどう予測しているのか。

**答** 10年度の平成32年は27,650人、20年後には24,403人になると予測される。

**問⑤** 小浜市の現在の人口を維持するためには、どのような取り組みが必要と考えているのか。

**答** 来年度以降、第5次総合計画を着実に推進し、各施策に取り組んでまいりたい。



能登 恵子  
議員

1. 「循環型社会の構築」から

**問①** 循環型社会を目指す小浜市のリデュース、リユース、リサイクルの状況と効果は？

**答** マイ箸運動、「食べきり運動」の実践、「マイバック運動」、10種類13分別リサイクルなどで、県平均18.8%を上回る20.6%のリサイクル率となった。

**問②** ゴミ排出量は県内ワースト1で1人一日に出すごみ量は1,099g、来年度から5年間県の廃棄物処理目標は840gだが、小浜の目標値が低く今までのやり方だけではダメだと思うが。生ゴミの堆肥化・廃食油活用・

ペレット作りなどに取り組まないのか。

**答** みずからの実践を支援し、市民と協働して循環型社会の構築に向け取り組んでいきたい。

2. 第5次総合計画「協働のまちづくり」から

**問③** ボランティアセンターの移転について、民間に販売することは、5次総で謳っている市民協働と、まちなか賑わい作りの考えにあうのか。

**答** 小浜信用金庫には、小浜市の方針変更（図書館は存続）を承諾してもらい「市街地の活性化」の目的を持ってもらう合意に至った。保育所は賑わい創出に期待できる。



佐久間 博  
議員

- 問① 市民サービスコーナーの移転計画概要は。**  
答 庁舎裏の日直窓口正面の一角で土・日のみ市民課の職員で対応する。
- 問② 今後の市民課業務の効率化や利便性は。**  
答 証明書発行時の料金受領やワンストップ化等検討し、サービスの向上を図っていく。
- 問③ 都市計画に上がっている懸案のいずみ町道路拡幅は都市マスタープランに入るのか。**  
答 住民の方等いろいろな意見を聞いているが小浜市の中での位置づけを決定したい。
- 問④ つばき回廊商業棟跡地のまちの駅による賑**

- わい創出の計画とスケジュールは。**  
答 市民広場、観光拠点、駐車スペース兼多目的広場の3機能を有する整備を早く示す。
- 問⑤ 土地開発公社の現在の借入残高は。**  
答 ピーク時には37億2,000万円あったが、10億3,000万円に減少した。
- 問⑥ 観海寮跡地は保育園の統合場所にどうか。**  
答 売却の方針は取り止め公共事業用など活用の方策を模索したい。
- 問⑦ 西津橋・大手橋の架け替えの移転補償活用は。**  
答 保育園については一部補償対象になり得る。

## 録画配信始めました!!

9月定例会分からインターネットで本会議の録画配信を始めました。ブロードバンド環境があれば、いつでも、どこでも議会が視聴できます。今まで見たことがなかった方は、この機会にぜひ視聴してください。



小浜市議会 |  検索

## ケータイで

## 議会情報をGet!!



URL はここから →



上野 精一  
議員

- 問① 運営費の削減と子どもたちのよりよい教育環境をめざして、中学校を2校にしているが、小学校は統合をさらに進め、市内4校を視野に現在意見集約を進めているが、既に統合し遠距離通学をしている児童、生徒の交通費はJR利用者以外は全額保護者負担となっている保護者負担をなくすべきではないか。**  
答 3月議会で約束した検討委員会の提言が出た。内容は「保護者負担を、小学生では4キロ未満を無料、4キロ以上で特別認めてい

- る児童は上限1,000円、中学生はすべて上限1,000円とする」となっており、教育委員会としては、新年度より提言どおり実施する方針である。
- 問② TPPに加盟した場合の本市農業に与える影響は。また、加盟についての市の意見はどうか。**  
答 このままであると本市農業の7割程度が減少し、耕作放棄地が増大し、周辺環境に多大な影響がある。農業は本市の重要な産業であるので、今後の動向を注視していく。



風呂 繁昭  
議員

- 問① 疲弊している経済をどう把握しているのか。**  
答 厳しい経済状況にあると認識している。
- 問② 疲弊した経済の制度活用に対する問題点や要望等、経済は生き物であるので早期に企業の意向調査の実施を進めてほしい。**  
答 生の声を拾い上げる景況調査を実施する。
- 問③ 原子力発電施設立地地域共生交付金が今年度から交付されるが、経済対策に活用してほしい。**  
答 国から防災行政無線の事業計画の承認を受けた。
- 問④ まちの駅の今後の整備は。西組周辺の整備は。**  
答 早期実現に向けた取り組みを進める。西組休

- 憩施設や駐車場整備を平成23年に事業化。
- 問⑤ 道の駅をどう生かしていくのか。役割は。**  
答 地域情報の発信、地域産業の振興に寄与。まち全体への誘客、賑わい創出の役割、小浜市の産業経済戦略拠点として活用する。
- 問⑥ 長寿市を目指すためには健康づくりや介護予防に重点的に取り組む必要がある。健康管理センターと地域包括支援センターと連携して一体的に進めるべきと思うが。**  
答 健康づくりや介護予防の課題に一体的に取り組める体制を検討している。



宮崎 治宇蔵  
議員

- 問① 当初予算方針について。**  
答 保育園、学校等の公共施設の修繕や市道の改修事業等、地元の中小企業、零細事業者が受注できる事業予算も予定している。「子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン」の接種事業の取り組みも検討している。
- 問② 小浜市独自の経済対策について。**  
答 建設業の受注のバロメーターである建築確認申請数は年々減少。ピークであった平成18年の11月末の同時期と比較すると件数で63件、率で約30%の減少となっている。住宅リフォーム助

- 成事業について、実施の可能性を検討をしたい。
- 問③ TPPへの参加問題について。**  
答 本市の基幹産業である水稲において、生産額で10億円程度、割合で約7割の減少がある。水産業への生産減少額は約4,300万円となり、地域資源を扱う食品加工業者等にとって影響が懸念される。
- 問④ 河内川ダムを検証について。**  
答 長期的に施設整備を計画的に進める必要があり、水道ビジョンを策定した。この事業を進めるために料金改定は必要である。



松崎 圭一郎  
議員

1. 快速鉄道は、嶺南の決定打と成り得るか？  
 問① 財源に利便増進法と特別措置法の2法による354億円を充てるつもりのようなのだが、あてにできるのか？  
 答 利便増進法については、現在のところ嶺南地域は対象外である。また、特別措置法についても「別表」に、補助割合などが規定されていないことから、別表への追加を要望している。

2. 民生委員の仕事は、無償ボランティアか？  
 問① 「名誉職あるいは荣誉職」という聞こえの良い言葉で、行政は無報酬の委嘱ボランティア

を強要しているように思えるが、職責に見合う対価を当然払うべきと考えるか？  
 答 身分的に特別職の地方公務員に該当し、地域のボランティアとして、自発的、主体的また無報酬で活動を行なうこととされている。

3. 拉致問題は、今や政府からみはなされたか？  
 問① 政権政党への訴えかけだけでは埒が明かず、超党派に訴え掛ける策を図るべきと考えるか？  
 答 県内選出国會議員他、拉致問題に取り組んでいただいている超党派議員にも先般お願いに行ってきた。



富永 芳夫  
議員

1. 大手橋・西津橋の架け替えについて  
 問① 国の事業採択までの今後の流れについて。  
 答 平成23年度以降に、福井県において、新規事業の要望、事業評価委員会の審査を受け、平成24年度以降に事業採択となる見込み。

問② これまでの道づくり協議会や各区での説明会で出た意見で、まだ検討中の道路計画高、道路勾配、取り付け道路等について、事業採択後の詳細設計の際、当該住民に積極的な説明・協議を行って頂きたいが。  
 答 県は詳細設計の段階においても、当該住民

に十分な説明会を行っていくと聞いている。市も県とともに十分な説明をしていきたい。

2. 嶺南地域と湖西地域との広域交通網。  
 問① 琵琶湖若狭湾快速鉄道事業化への主たる取り組み主体は。  
 答 嶺南地域鉄道整備3点セットの他の2つの事業と同様に、県および嶺南6市町で構成する嶺南地域鉄道事業化検討協議会が主体的な取り組みをしてきたところである。

### ◎ 公共施設の修繕

◇ 議場音響設備および映像機器の改修  
 設置後20年以上経過し、老朽化した議場のマイクやカメラを更新。デジタル化にも対応

◇ 保育環境の改善  
 老朽化が進む西津保育園の改修や各保育園等にエアコンを設置し、保育環境を向上



改修が予定された西津保育園市内で唯公民館と併設されている

◇ 健康管理センターの改修  
 バリアフリーを進めるほか、洋式トイレを設置し、利用環境を向上

◇ 小浜中学校北館改築および同校プールの改築  
 小浜中学校の現北館を改築するため、建設先の現プールと技術室の解体費とプールの移転建設費を計上



改築となる小浜中学校の北館新北館の建設後、解体される予定

◇ 公民館施設の改修  
 公民館のエアコンおよび建物の修繕

◇ 体育施設の新設、修繕  
 武道館の屋根補修、陸上競技場の会議室、放送室等の雨漏り修繕のほか、小浜市弓道場の新築移転にかかる実施設計

国の緊急経済対策を受け、本市で行われる事業の概要をお知らせします。

緊急経済対策でいんなぎとをします!!

### ◎ 道路等社会資本の整備

◇ 道路関係  
 和久里竹原線ほか2路線の舗装補修  
 市道4路線の舗装、側溝整備のほか、市道2路線の道路改良  
 森林管理道 蛙端線の開設工事

◇ その他の施設整備  
 護国橋の改修工事および小浜公園周辺の水銀灯改修工事